

令和6年3月22日

「創意と活力」のある学校づくり推進事業報告書

（学校名）春日井市立中央台小学校

校長 辻 本 祐 子

事業テーマ	自己肯定感を高め力強く生きていく「いちょうっ子」の育成	
取組の目的	『自己肯定感を高め力強く生きていく「いちょうっ子」の育成』のテーマのもと、学習指導の改善・日頃の人間関係形成の支援の改善・保護者や地域を含めた、子どもたちを支える環境づくりの見直しを進め、課題の解決につなげる。	
区分 (○印を付ける)	新規事業・ 継続事業 （総事業年数 年間、3年目）	
継続事業の場合、昨年度の課題を踏まえて対応した内容	一人ひとりが輝くことができる行事づくりでは、PTAでボランティアを募る取り組みをはじめ、新たな形での交流をPTAや地域のコミュニティクラブとともにいった。	
事業名	事業内容	実施時期
1 「できた」「わかった」をより感じることができる授業づくり	<ul style="list-style-type: none"> 自己肯定感を高めるための授業の在り方の研究 ICT活用を含めた、現職教育の充実 信州大学・佐藤和紀氏による訪問指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・4月 ・通年 ・6月・10月・2月
2 一人ひとりが輝くことができる行事づくり	<ul style="list-style-type: none"> 縦割り班活動の見直しと改善 PTAや地域の方との交流 ドリームマップ（6年生）の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・通年 ・通年 ・1月
3 子どもたちを支える環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> QUテストの実施と検討 学校保健委員会での講演 PTAセミナーでの啓発活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・12月 ・10月 ・10月
取組の成果	4～6年生がアンケートにおいて、「自分を大切な存在だと思う「自分のことが好き」と答えた割合が、春日井市のデータを大きく上回った。	
課題	一人一人が輝くことができる行事作りについては取組の半ばといえる。学校を支えてくださるPTAや地域との連携を図りながら、自己肯定感の向上につながる交流の機会をふやしていきたい。また、改めてICT活用を含めた、自己肯定感を高める授業づくりについては、さらに学びを深められるよう力を入れていく必要がある。	